

「サロン！京と大坂の絵画―継承か断絶か？」

【開催概要】

主催:京都国立近代美術館

日時:2022年3月27日(日) 13:00～15:30

会場:京都国立近代美術館1階講堂+ウェブ配信(YouTube)

定員:講堂は先着50名・事前申込制

聴講料:無料

プログラム:

[開会]

13:00～13:05 あいさつ

[基調講演]

13:05～13:35 「大坂と京の画壇 ― 交流の空白を充填する―」

中谷伸生(関西大学名誉教授・一般財団法人きょうと視覚文化振興財団理事)

[口頭発表]

13:35～13:55 「京坂のさかい―十時梅屋《十便十宜帖》の鑑賞から」

実方葉子(泉屋博古館学芸部長)

13:55～14:15 「これも美人画か―“大阪イズム”と北野恒富」

橋爪節也(大阪大学教授)

(休憩 15分)

14:30～14:50 「大坂における自娛の精神について」

明尾圭造(大阪商業大学教授・商業史博物館 主席学芸員)

[パネルディスカッション]

14:50～15:30 実方葉子、橋爪節也、明尾圭造

司会:平井啓修

[閉会]

15:30